

ハンガリー政府観光局 ニュース 2009 年 10 月 21 日 No.172

- ブショー祭りが世界無形文化遺産に
- ブダペスト温泉平日割引開始
- 旧スタッフ観光振興功労賞受賞
- メディア掲載(トラベルプラン 10 月号)
- 【コラム】ハンガリー見聞録(8) その5 パスに乗ってエステルハージ宮殿へ ①

ブショー祭りが世界無形文化遺産に

南ハンガリーの町モハーチ(Mohács)で例年2月に開催されている、秋田の「なまはげ」に良く似たブショー祭り(Busójárás)がこのたび世界無形文化遺産に登録されました。

かつてオスマントルコ軍を奇抜な服装と恐ろしい音で追い出すために始まったといわれるこの祭りは、今では冬に別れを告げ、待ちわびた春の訪れを祝うお祭りです。ハンガリー政府観光局では、今後ジャーナリスト向けのプレスツアーを催行し、この祭りを世界にアピールする計画です。



2010年のブショー祭りは2月11日から16日まで開催されます。



仮面に毛皮の衣装のブショー祭り

ブダペスト温泉平日割引開始

10月5日から、ブダペストの一部温泉で平日割引が開始されました。

この夏の割引キャンペーンが好評であったことからブダペスト・スパ温泉会社は、5つの温泉の平日料金を日替わりで約半額とするサービスを開始するとともに、営業時間を20時まで延長することとしました。ただし、セーチェーニ温泉は22時までです。

旅行者へお勧めの温泉の料金例

曜日	温泉名	ロッカー利用平日料金	ロッカー利用割引料金
火	ルカーチ	2,400HUF	1,250HUF
木	ゲッレールト	3,500HUF	1,800HUF

詳細は：<http://www.spasbudapest.com> (英語)から

旧スタッフ観光振興功労賞受賞

この6月に退職した山田裕子(現在顧問)に、去る8月23日にハンガリー自治大臣より長年の功績に報いる「観光振興功労賞」が手渡されました。



ブダペストにおける受賞セレモニーにて

メディア掲載(トラベルプラン 10月号)

<p>トラベルプラン 09年10月 ファーイーストリポーターズ</p> <p>この秋、いよいよ盛り上がるハンガリー —交流年2009</p> <p>文: 鈴木玲子 (5 ページ)</p>	
---	--

【コラム】ハンガリー見聞録 (8)

その5 バスに乗ってエステルハージ宮殿へ ① ショプロンのバス

皆さまこんにちは。ハンガリー大好き、乗り物も大好き Irén です。

芸術の秋、旅行の秋たけなわですね。ハンガリーへ行ったら、ブダペストで美術館や演奏会を堪能するのも味わい深くて楽しいものです。クラシック音楽ファンの方なら、今年の『ハイドンイヤー』が外せませんね。

オーストリアがすぐご近所なショプロンからバスで約 45 分程の小さな町・フェルトウードのランドマーク、エステルハージ宮殿こそがハイドンのハンガリーでの拠点です。壮大で美しく、貴族らしい偉容が偲ばれる宮殿は、内部見学が可能ですので、ハイドンファンはもちろん、クラシック音楽ファン、歴史的建造物ファン、豪華なものがお好きな方、公共交通機関に乗るのがお好きな方、いろいろな方々が楽しめると思います。

まずは、フェルトウードへの行き方からご紹介しましょう。

ショプロンからなら、バス利用が一番かと思えます。とにかく楽なのでおすすめですよ！

ショプロンのバスターミナルに行くと、ホームに行き先ごとの乗り場表示と時刻表があります。1 時間に2～3本はフェルトウード行きが出ています。バス会社はヴォラーンですが、黄色い車体のブダペストと違って、薄いクリーム色にオレンジと赤のストライプ、少々年季の入った車体です。



ショプロンのヴォラーンバス。ブダペストのヴォラーンとは全然違います。

定刻の5～6分前に、バスが乗り場に來ます。前方のドアから一人ずつ乗り込み、運転手さんに行き先を告げて料金を払います。「エステルハージ カシュテーイ、ケーレム(エステルハージ宮殿までお願いします)」と言って 1000Ft 札を出してみると、行き先が印字されたレシートと 550Ftのお釣りが來ました。45 分乗って 220 円ちょっと位って、お安いですよ。

平日午後で、バスターミナルからの乗客は普段着の老若男女 10 人ぐらい、外国人は私だけのようで、地元民になった気分です。

ショプロン市街を離れながら、いくつかのバス停でお客をたくさん乗せて進みます。政観さんからいただいたショプロン近郊地図とヴォラーン(バス会社)の時刻表を代わる代わるにらめっこしつつ、郊外の風景に変わっていく景色を眺め、バス停の数を数えていきますが、途中でよくわからなくなってしまいました…。乗っているバスからは、バス停名を読めないのです。字が小さい上に、ハンガリーの地名も長いが多いし…。



バス車内、乗車ドア付近はブダペストのバスと同様です。

